

# 第91期 中間報告書

●上半期● 平成23年4月1日から平成23年9月30日まで



拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第91期上半期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当上半期につきましては、緩やかな回復傾向にあった世界経済は、先進国においては米国債の格下げやギリシャの財政問題に端を発した欧州連合の混乱が、成長を続けていた新興国では先進国の煽りを受けた形でインフレが懸念されるようになり、景気減速傾向が強まりました。また日本経済は、3月に発生した東日本大震災により寸断されたサプライチェーンが早期回復するなど、震災からの復旧が進んでいる一方で、電力供給に対する不安や歴史的円高により、企業の収益が圧迫されるなど、景気の先行きに対する懸念が強まっています。こうした中、当上半期の豊田通商グループの連結売上高は2兆7,564億円、税引後利益は331億円と

## ■ フラッグシップ・メッセージ

G VALUE  
with you

豊田通商グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主の皆様、従業員、地域社会など、すべてのステークホルダーにご満足いただける「付加価値の提供」を経営の基本理念としております。

この実現に向け、豊田通商グループは、「G' VALUE with you」をフラッグシップ・メッセージに、3つの「G」を豊田通商グループにおける価値創造の基本要件としております。

前年同期に比し売上高、利益ともに回復傾向となりました。

これにより、当期の中間配当金につきまして、1株当たり16円とし、支払い開始日を11月25日とさせていただきます。

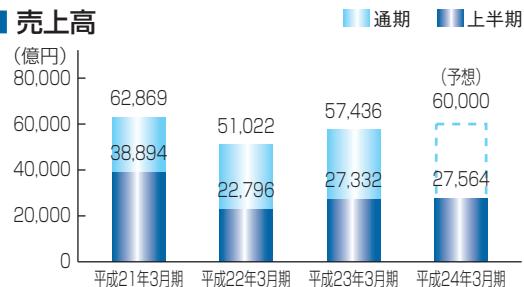
今後も、厳しい経営環境が続くものと思いますが、当社グループ丸となって、新たに策定した「GLOBAL 2020 VISION」を実現すべく、一層の経営の効率化と収益力の向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

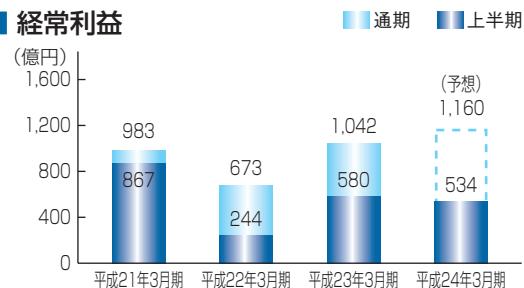
敬 具  
平成23年11月

取締役社長 **加留部 淳**

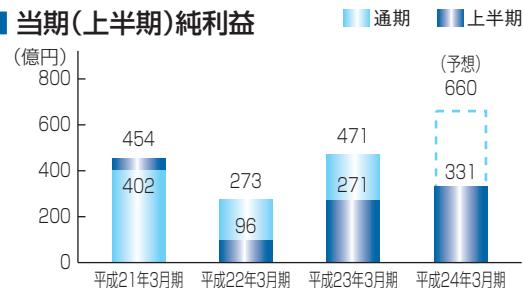
## ■ 売上高



## ■ 経常利益



## ■ 当期(上半期)純利益



### ■ 豊田通商グループにおける価値創造の3つの基本要件

**Global** ~世界を舞台とした活動の展開

**Glowing** ~健康的にして燃えたつような意欲、情熱の保持

**Generating** ~新しい事業を創造し続けること

社員一人ひとりが、自分の「G」(目標や課題)を見つけ、それぞれの多彩な個性を集結させ、新たに生み出していく価値が豊田通商グループの「G' VALUE」となります。また、あらゆるステークホルダーの皆様とともに(with you)、より豊かな「G' VALUE」を創り、その成果をともに分かち合いたい、そんな思いをこのメッセージに込めております。